

とんぐい村の こみ・すく通信

令和2年9月10日発行 第18号
更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団 の活動を紹介 <その8>

上更別小で初めての「読み聞かせ」おひさまの会



4月の実施が中止になり、上更別小学校としては初の「絵本読み聞かせ」となりました。8月

24日、「おひさまの会」からは、代表の酒井さんをはじめ、5名の方々が来校くださいました。今回の絵本は、

『もじもじこぶくん』文：おのでらえつこ
『アリからみると』文：くりはらりゅういちの2冊でした。

参加対象は1～3年生でしたが、4、5年生の参加も見られ、子どもたちは初めての絵本読み聞かせを楽しんでいました。

子どもたちの豊かな心を育むために「読み聞かせ」をしてくださる地域の方たちに感謝です。

更小4年生 福祉の授業「認知症」に視点を当てて みんなが安心して幸せに暮らすために

時間が経ってしまいましたが、7月に社会福祉協議会の野々村さんをはじめ、村の保健師さんも加わり、更小の4年生に「福祉：認知症」の授業をしていただきました。

「認知症の人にはどんな風に接したらよ



いか」「どんな更別村だと認知症の人が過ごしやすいか」などの問いかけをし、子どもたちが話し

合いました。認知症の人には「笑顔で優しく接する」、「支えあって生活する更別村だと過ごしやすい」などの内容が発表されていました。

子どもたちへの応援メッセージ

7月に更別小学校の3年生に「酪農」の話をしてくださった野島 隆さんからメッセージが届いていました。紹介させていただきます。

更別小学校3年生の皆さんへ

久しぶりに人前でお話をしたので、皆さんが聞いてくれるか心配でしたが、きちんと話を聞いてくれました。質問もたくさん出てうれしかったです。私の話を聞いて、皆さんが酪農業や牛乳などに興味をもってくれたらうれしいです。

村内の小学生の皆さんへ

- 私たちが食べているものは、命あるものからいただいています。生き物を飼っているとそれを強く感じます。だからこそ、おいしく感謝して食べたいですね。
- 私は動物が好きで、牛を飼って50年になります。ペットなども飼うとなると、毎日面倒をみなければならず大変ですが、どうか、動物を大事にしてください。
- 私は子どものお陰でたくさんの楽しいことや貴重な経験をすることができ、子どもには「生まれてきてくれてありがとう。」と思っています。皆さんも、お父さんやお母さん、周りの人に感謝して毎日をすごしてほしいと思います。

7月に上更別小学校の1、2年生の図工「ひもひもねんどでお皿づくり」の授業をしてくださった坂井友子さんから、上更別小学校1、2年生一人一人に素敵な応援メッセージが届いていました。

